

● SYGN HOUSE

B+COM

PLAY 

ヘルメット取付マニュアル



# STEP1 スピーカーの取付け

## 基本の流れ

- スピーカー貼付位置を脱脂する ▶ スピーカー固定用面ファスナーを貼る ▶ 必要に応じて調整パッドを貼る ▶ 右側スピーカーを取付ける
- ▶ 配線を内装の裏側に通す ▶ 左側スピーカーを取付ける ▶ スピーカーコネクタを帽体の外側へ出す

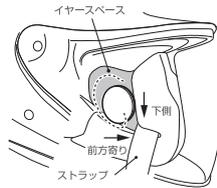
## 共通ポイント

### POINT 1



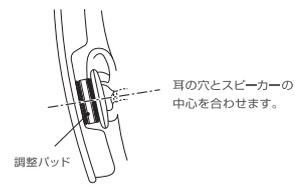
スピーカー単体で  
本来の音量を確認

### POINT 2



スピーカーは  
あご紐の根本に寄せる

### POINT 3



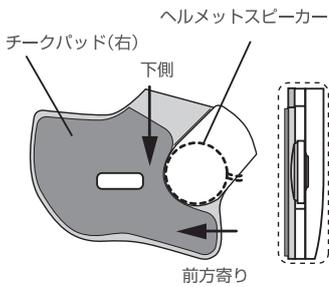
スピーカーは耳に  
やさしくフィットさせる

## ヘルメットごとのポイント

### Arai

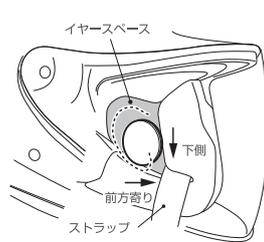
#### ●システムパッドがある場合

チークパッドを取外し、布の中へスピーカーを入れて面ファスナーで固定してください。



#### ●システムパッドがない場合

あご紐側にスピーカーを寄せて設置します。



#### ポイント

あご紐を通す穴側にスピーカーを寄せて設置すると、耳介への負担が軽減できます。

### SHOEI / OGK KABUTO など

#### ●イヤースペースがある場合

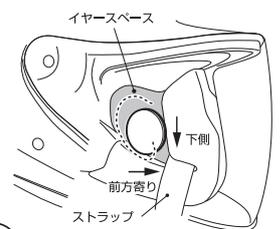
イヤerpッド / イヤerpカップを外し、凹みの部分に「スピーカー固定用面ファスナー」を使用して、スピーカーを設置します。



耳とスピーカーの隙間が多い場合、必要に応じて挟んでください。(付属の調整パッド等で固定や調整が難しい場合は、ホームセンター等で調整しやすいものをお買い求めの上、装着してください。)

#### ●イヤースペースがない場合

イヤースペースがないヘルメットなどは、あご紐側にスピーカーを寄せて設置します。



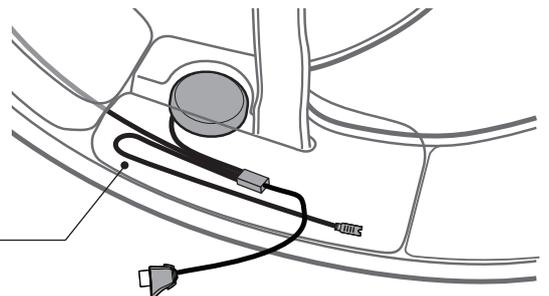
※左側スピーカーも同様に取付けてください

#### ポイント

「スピーカー固定用調整パッド」を使用して高さを上げ、イヤースペースよりもあご紐側に寄せて設置すると、耳穴中心部にフィットしやすくなります。

## 配線のポイント

ホックなどの構成部品に配線（とくに分岐部やコネクタ部分）が噛みこまないよう、チークパッドと帽体のすき間に収納するのがおすすめです。



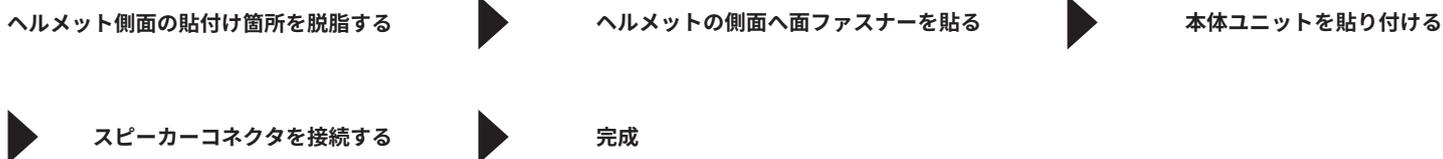
余った配線・コネクタは内装のすき間へ収納

### 注意

マイクやスピーカーは防水仕様ではありません。オートバイ用のヘルメットへ正しく装着してオートバイ走行環境での使用のみ防水性が発揮されます。

## STEP2 本体ユニットの取付け

### 基本の流れ

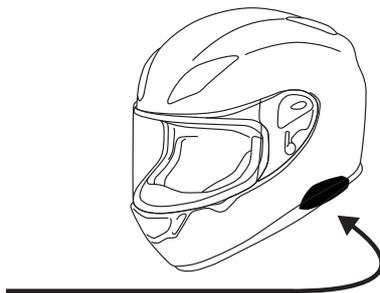


### 面ファスナー貼付け

付属の本体固定用 面ファスナーを用意します。  
フック側は出荷時に PLAY ZERO 本体に  
貼付けられています。



ヘルメット側  
ループ

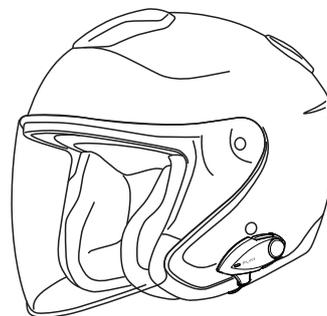


- ① テープを貼る前に汚れや水分をふき取り  
アルコールで脱脂します。
- ② テープをはがしたらヘルメットにしっかり  
密着するよう貼付けます。
- ③ 貼ってから 24 時間程度テープに力が  
加わらない状態で待ちます。

### 取付け位置

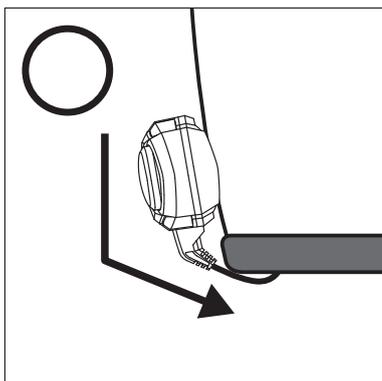


フルフェイスタイプ装着イメージ

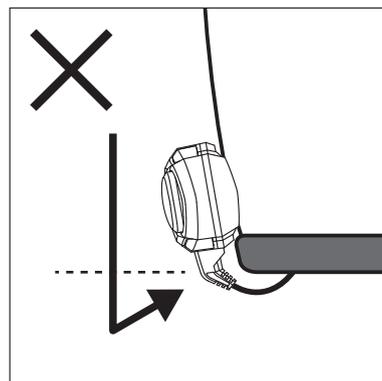


ジェットタイプ装着イメージ

ヘルメットの左側側面へ、段差やホックなどを避けて、本体固定用 面ファスナーを貼り付けます。



スピーカーケーブルがヘルメットのフチに沿った  
状態で、ある程度配線に遊びがあるのが理想的な  
取付け位置です。



コネクタがヘルメットの下端より出てしまうと  
床などに置いたときに当たってしまい破損の原因  
になります。

## 別売り マイクオプションでさらに便利に！

PLAY ZERO は、別売りの B+COM TALK/PLAY のマイクを取付けることで、携帯電話のハンズフリー機能が使用可能です。

本製品パッケージにはマイクは同梱されておりません。  
詳しくは PLAY ZERO の製品ページ、もしくはパッケージをご参照ください。



B+COM TALK / PLAY 用ハイブリッドアームマイク  
品番 :00082426



B+COM TALK / PLAY 用ワイヤーマイク  
品番 :00082237

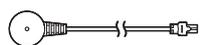
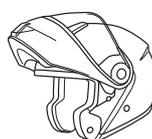
電話通話 / アプリ通話 / スマートフォンの音声操作 が可能になります。

※ご使用の環境、条件によっては通話品質が低下する場合があります。

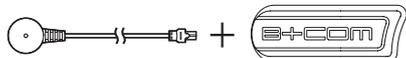
## ヘルメットタイプの確認

ヘルメットの種類に合わせて  
マイクの取付け方法を選びます。

フルフェイスタイプ   システムタイプ   スポーツジェットタイプ   ジェットタイプ



ワイヤーマイク



ワイヤーマイク  
+  
マイクホルダー※



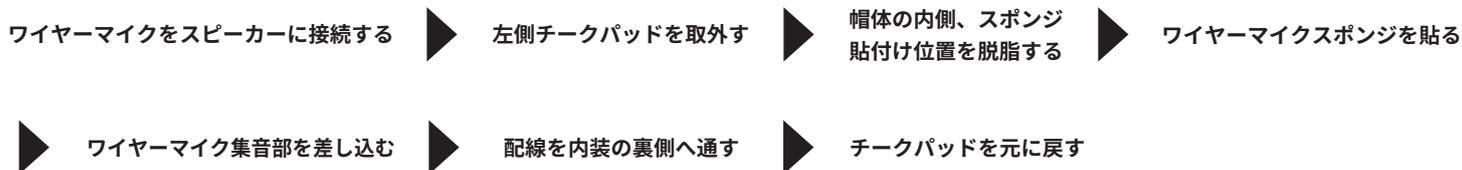
ハイブリッド  
アームマイク



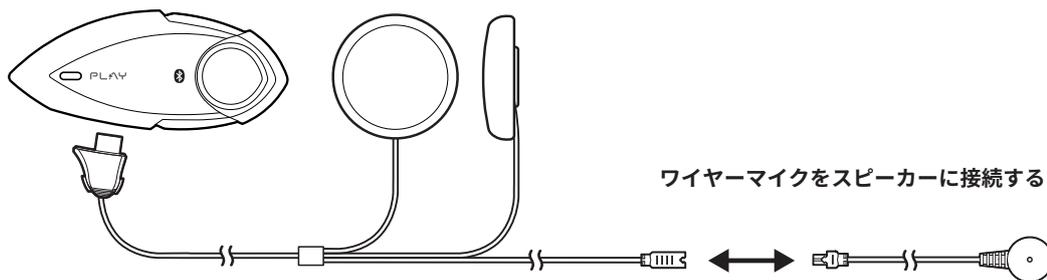
チークパッドが取外せるヘルメットのみ

# B+COM TALK / PLAY 用ワイヤーマイクの取付け

## 基本の流れ



## 装着方法



## スポンジ貼付け位置

風の影響を受けやすい、エアインテークを避けた位置へ貼り付けます。

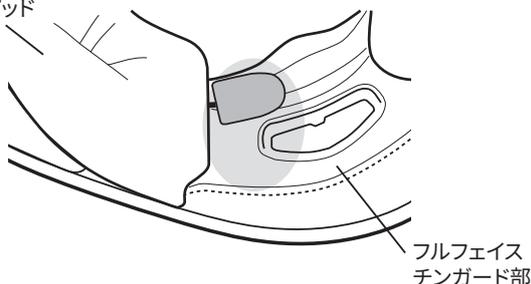
※貼付け前にスポンジ貼付け位置を脱脂してください

エアインテークを  
避けた位置へ貼付けする



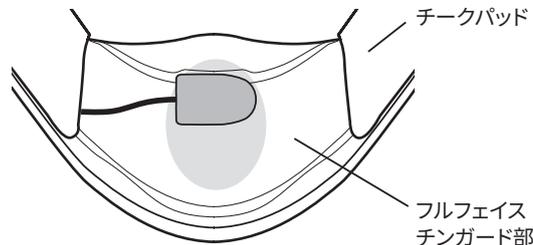
左側に設置するパターン : エアインテークが正面にある場合

チークパッド



正面に設置するパターン : エアインテークが正面にない場合

チークパッド



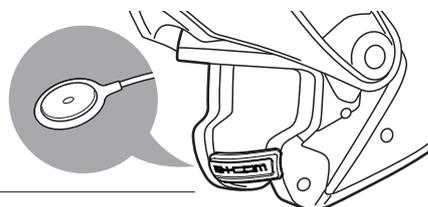
## ●ワイヤーマイクホルダーを使う

ワイヤーマイクを口元にしっかり固定でき、スムーズなシールドの開閉が可能です。

システム / ジェットタイプのヘルメットでは、「B+COM ワイヤーマイクホルダー (別売)」を使用することができます。

品名 : B+COM ワイヤーマイクホルダー 品番 : 00082120

<https://sygnhouse.jp/products/bcom/wire-mic-holder/>



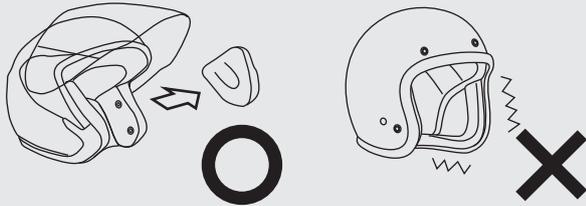
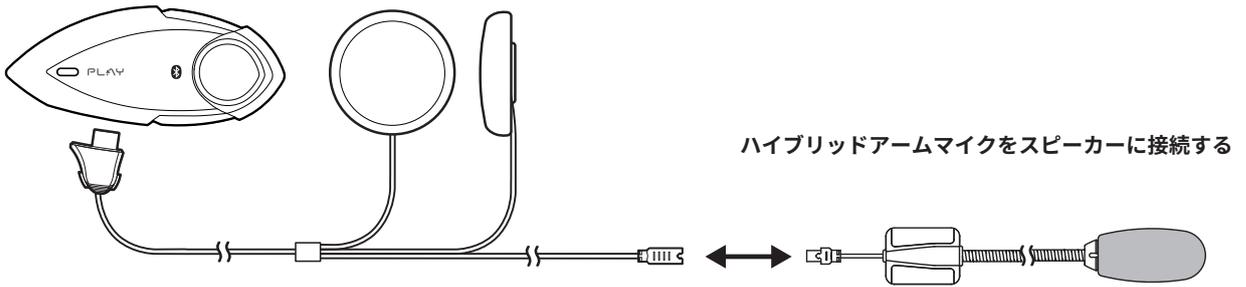
※「B+COM ワイヤーマイクホルダー」に、「ワイヤーマイク」は同梱されておりません。

# B+COM TALK / PLAY 用ハイブリッドアームマイクの取付け

## 基本の流れ

- ▶ 左側チークパッドを取外す
- ▶ 帽体の内側の貼付位置を脱脂する
- ▶ マイク用面ファスナー、マイクを仮置きして貼付け位置を決める
- ▶ マイク用面ファスナー貼付け後、マイクをヘルメットに取付ける
- ▶ ハイブリッドアームマイクをスピーカーに接続する
- ▶ 配線を内装の裏側へ通す
- ▶ チークパッドを元に戻す

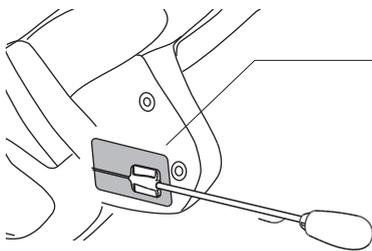
## 装着方法



チークパッドが取外せない  
ヘルメットへのご使用はおやめください

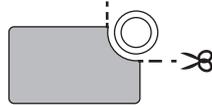
## 取付前のポイント

マイク用面ファスナー、マイクを仮置きして貼付け位置を決定します。



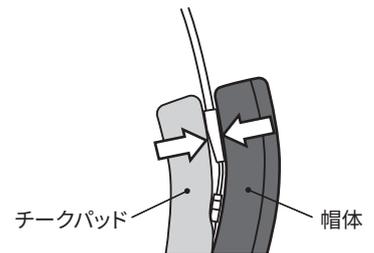
マイクとホックが近い場合、ホックが外れやすくなる恐れがあります。

ポイント



マイク用面ファスナーがヘルメットのホックに重なる場合はカットします。

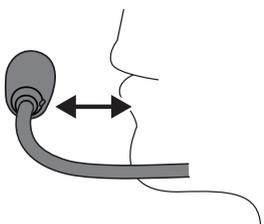
ハイブリッドアームマイクを取付けると



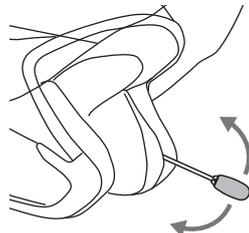
チークパッド 帽体

マイクの厚みによってチークパッドと帽体との間に隙間が生じる場合があります。

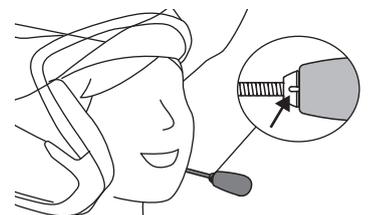
マイクの注意点 ※必ずアームマイクスポンジをつけてご使用ください。



● マイクは口元から1~2cm離れたところに設置します。



● 口元に合わせる際は無理に曲げたり引っ張ったりしないようにしてください。落下の原因となります。



● マイクの突起を口元と向い合わせてください。

## サポート情報

### ・ ユーザーズマニュアル



<https://sygnhouse.jp/support/manual/>

### ・ B+COM を快適に使うコツ



<https://sygnhouse.jp/products/bcom/tips/>

### ・ ヘルメット取付情報



[https://sygnhouse.jp/products/bcom/bcom\\_helmet/](https://sygnhouse.jp/products/bcom/bcom_helmet/)